

2候補地の比較表

比較項目	候補地区		備考(共通の事項)	
	⑥-1	⑥-2		
委員会の評価(総合評価点)	460点	482点		
候補地の状況	面積	14.9ha	33.3ha	
	土地取得	<ul style="list-style-type: none"> 大部分が奈良市の土地 買収が必要な民有地 5,000㎡ 	<ul style="list-style-type: none"> 大部分が公募に応じた民有地 買収が必要な民有地 100,000㎡ 	
	土地利用	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の埋まっている部分には、建物は建てられないため、候補地内での施設配置がかなり限定される。また、形状が細長く、環境帯(目隠しの植樹帯)が確保しにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 中央部分に緑ヶ丘浄水場への送水管が通っているが、面積が広いことから、施設配置の自由度が高い。また、環境帯(目隠しの植樹帯)の確保も容易。 	
環境・景観	周辺環境	<ul style="list-style-type: none"> 近接する住宅があり、住宅から距離をとった施設配置が必要。 春日山原始林に近い。 	<ul style="list-style-type: none"> 近接する住宅があり、住宅から距離をとった施設配置が必要。 養豚場が隣接している。 浄瑠璃寺が近くにある。 岩船寺が近くにある。 中川寺成身院跡等の遺跡が周辺に存在する 	
	緑ヶ丘浄水場との距離	約1,000m	約2,000m	
	遠望景観	<ul style="list-style-type: none"> 平城宮跡からの眺望景観における遠景域に入っている。煙突が見える 大池からの眺望景観における遠景域に入っている。煙突は見えない 	<ul style="list-style-type: none"> 平城宮跡からの眺望景観区域外煙突が見える 大池からの眺望景観区域外煙突は見えない 	<ul style="list-style-type: none"> 煙突から出る白煙については、新しい施設では、ほとんど見えないようにすることも可能である。
	道路問題	<ul style="list-style-type: none"> 般若寺交差点から中ノ川信号までの約3kmのうち、約1,970mの改良を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥-1に加え、県道奈良笠置線の拡幅もしくは、市道東部第77号線の付替え拡幅を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 東部地域から4車線化の強い要望がある。
費用比較	土地取得費	約5,000㎡の土地取得が必要	全面積10haの土地取得が必要	
	造成費	810百万円	560百万円	
	道路整備費	600百万円	850百万円	
	収集運搬費	現状との比較 1.17倍	同1.21倍	<ul style="list-style-type: none"> 施設完成後に発生する収集運搬費については、⑥-2の方が市街地から離れているため、⑥-1より3%ほど多くなるとの報告があるが、1日の業務の中で吸収できる範囲であり、費用の差は発生しないと考えられる。
住民の反対意見等	<ul style="list-style-type: none"> 昭和43年から50年にかけて、奈良市が一般廃棄物を埋め、周辺地域及び、佐保川流域に環境被害(悪臭・粉じん・水質汚染等)を与えた経緯があり、ごみ処理施設に対する拒否反応が非常に根強い。 春日山原始林に近く、照葉樹林に隣接しており、自然環境保護の観点からの反対意見がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 以前から、近隣に産廃処理場等があり、大型運搬車両等の交通量も多いため、環境被害を長年受けており、ごみ処理施設建設に対する反対意見は強い。 予定地内に墓地が2カ所あることから反対されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 慢性的な渋滞問題があり、クリーンセンターができると、増加する車両により渋滞が更に酷くなる。 浄瑠璃寺、岩船寺、般若寺から、文化財保護、観光振興への影響から、「奈良市クリーンセンターの「中ノ川」、「東鳴川」地区への移転建設候補地選定案撤回の申し入れ書」 「奈良市ごみ焼却場建設問題を考える会」から移転に伴う市民負担、策定委員会への疑念、文化財・自然環境保護、観光への影響から「奈良市クリーンセンター建設候補地の見直しについて」の申し入れ書 奈良市東部地区自治連合協議会より交通渋滞による日常生活への影響、過疎化の加速、世界遺産や自然環境保全、過去から現在まで廃棄物処理による環境被害を受けているなどの理由から2候補地への「奈良市クリーンセンター建設計画候補地選定の白紙撤回申し入れ書」が提出された。 	